

第12回 バイオナノフォトンクス 新産業創造研究会

◆開催概要

名 称： 第12回 バイオナノフォトンクス 新産業創造研究会
日 時： 2020年1月31日（金）14:00～17:15
場 所： 大阪大学中之島センター 講義室 507
大阪市北区中之島 4-3-53
<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>
親睦交流会： 17:30～18:30 中之島センター2階 カフェレストラン「スコラ」（無料）

◆参加登録ページ

U R L: <https://forms.gle/5QbnzypThFGePXda6>

- ✓ 1度に3名まで登録可能です。
- ✓ 3名以上ご登録の場合は、コメント欄に必要事項を記載頂くか、複数回に分けてご登録をお願いいたします。

◆プログラム

13:40	～	14:00	受付（講義室 507 前）	
14:00	～	14:10	あいさつ	阪大産研・永井
			御講演	
14:10	～	15:45	田野井 慶太郎 先生（東京大学大学院農学生命科学研究科・教授） 放射線を利用した植物体内の物質動態の可視化	
15:45	～	16:00	休憩	
16:00	～	16:50	総合討論	
16:50	～	17:15	次回へ向けた課題整理	阪大産研・永井
17:15	～	17:20	写真撮影	
17:20	～	17:30	休憩	
17:30	～	18:30	親睦交流会 カフェレストラン「スコラ」（2階）	

（次ページに続く）

◆ご講演

放射線を利用した植物体内の物質動態の可視化

田野井 慶太郎 先生（東京大学大学院農学生命科学研究科・教授）

植物は環境中からミネラルや二酸化炭素などの無機物のみを栄養として成長する。植物の成長を理解するには、植物が栄養をどのように吸収し、またどの組織へ輸送するか、といったことを詳細に把握する必要がある。こうした植物の物質動態を把握するために、解析対象の物質を放射性物質で標識し追跡することが用いられている。我々は、植物体内の放射性物質を経時的にイメージングする手法を開発してきたので紹介したい。また、現在取り組んでいる放射線を利用した新たな生命科学研究についてもご紹介したい。

- 主催： 大阪大学産業科学研究所 永井研究室
一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会（共催）
- 問合せ先： 大阪大学産業科学研究所 永井研究室（永井、酒井）
TEL：06-6879-8481 FAX:06-6875-5724
e-mail：bnp@sanken.osaka-u.ac.jp
- 事務局： Rais@sanken.osaka-u.ac.jp（産研協会事務局）